

令和4年11月30日（水）
11：00 ～ 12：00

第112回東京都技術会議

会 議 次 第

- 1 開 会
- 2 議 題
 - ・ 事業報告
 - ・ 特別講演
- 3 そ の 他
- 4 閉 会

【資料】

資料 1 事業報告資料

資料 2 講演資料

参 考 東京都技術会議設置要綱、組織名簿

東京都技術会議組織名簿

(座 長)

東京都技監(建設局長 兼務)

中 島 高 志 (土 木)

(副座長)

都市整備局長

福 田 至 (土 木)

下水道局長

奥 山 宏 二 (土 木)

(委 員)

政策企画局技監(生活文化スポーツ局技監 兼務)

荒 井 俊 之 (土 木)

都市整備局技監(デジタルサービス局理事(データハイウェイ推進担当) 兼務)

安 部 文 洋 (土 木)

都市整備局技監

小 野 幹 雄 (建 築)

都市整備局理事(航空政策・交通基盤整備・交通政策担当)

谷 崎 馨 一 (土 木)

住宅政策本部技監

久保田 浩二 (建 築)

福祉保健局技監

成 田 友 代 (医 師)

建設局道路監

花 井 徹 夫 (土 木)

港湾局技監

山 岡 達 也 (土 木)

交通局技監

野 崎 慎 一 (機 械)

水道局技監

松 田 信 夫 (土 木)

流域下水道本部長

佐々木 健 (土 木)

※ 東京消防庁企画調整部長

岡 本 透 (消 防)

※ 財務局 建築保全部長

渡 辺 正 信 (建 築)

※ デジタルサービス局次長

吉 村 恵 一 (事 務)

※ 環境局 環境改善技術担当部長

宗 野 喜 志 (土 木)

※ 中央卸売市場 環境改善担当部長

萩 原 清 志 (土 木)

※ (産業労働局所管) 地方独立行政法人 東京都立産業技術研究センター研究開発本部機能化学材料技術部長

瓦 田 研 介 (理 工 技 術)

※ オブザーバー

広がる 東京の鉄道ネットワーク

東京都 都市整備局

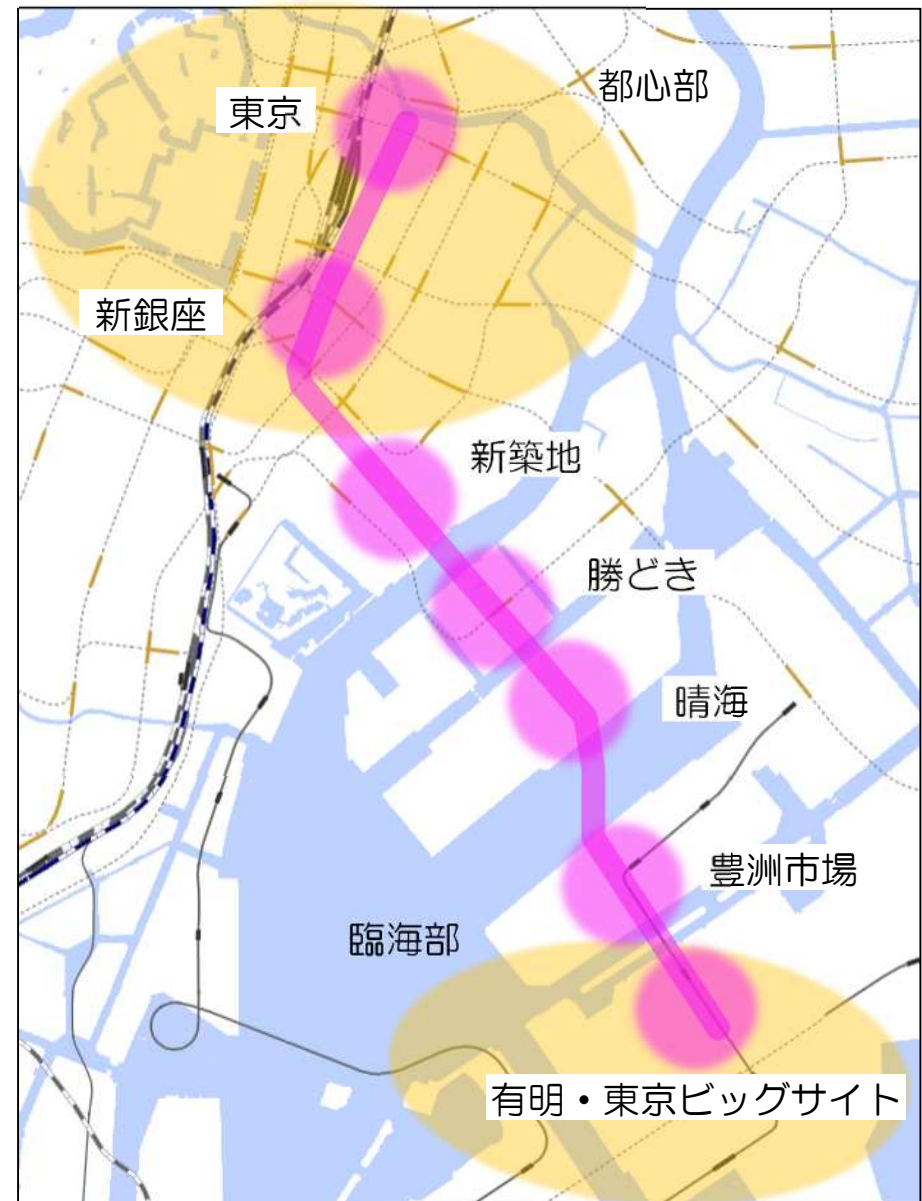
都心部・臨海地域地下鉄

【概要】

- 東京駅※～有明・ビッグサイト駅※
全7駅 約6.1km
- 概算事業費 4,200～5,100億円
- 学識経験者や国などが参画する
検討会において、事業計画案を
とりまとめ

【効果】

- 都心部と臨海部とをつなぐ基幹的な
交通基盤
- 築地、勝どき、晴海、豊洲などの個性
豊かな各地区をつなぐことで、地区の
ポテンシャルを向上
- 晴海周辺の鉄道不便地域の解消
- 東京～国際展示場 約35分→約15分



都心部・品川地下鉄(7号線(南北線)延伸)

【概要】

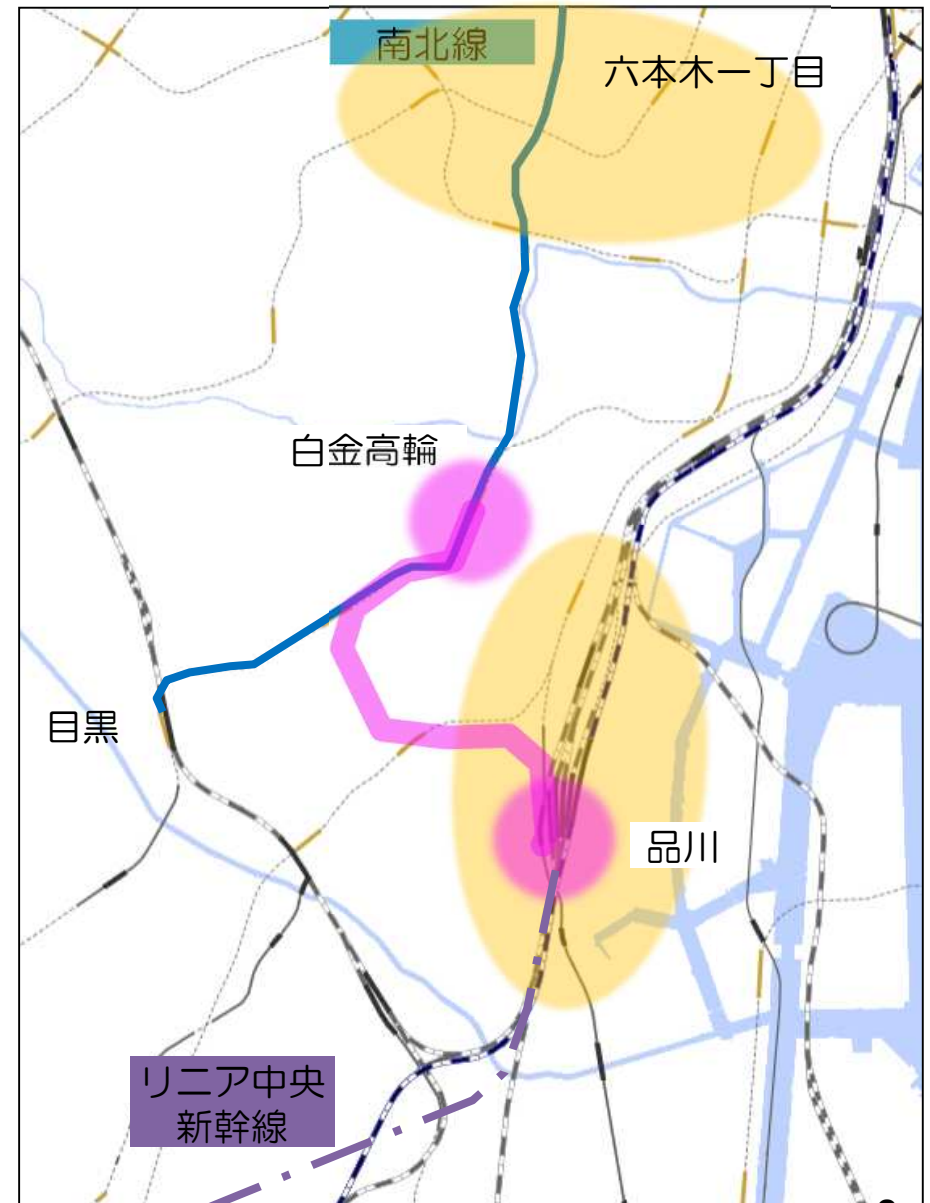
- 品川～白金高輪 約2.8km
- 事業主体 東京メトロ(株)
- 概算事業費 約1,310億円
- 開業目標 2030年代半ば
- 都市計画及び環境影響評価の
手続を実施中

【効果】

- リニア中央新幹線の始発駅となる
品川駅・同駅周辺地区と六本木等
の都心部とのアクセス利便性の向上
- 品川～六本木一丁目 約19分→約9分



出典:東京メトロ(株)HPより抜粋



出典:国土地理院地図に加筆

東京8号線(有楽町線)延伸

【概要】

- 豊洲～住吉 全5駅 約5.2km
- 事業主体 東京メトロ(株)
- 概算事業費 約2,690億円
- 開業目標 2030年代半ば
- 都市計画及び環境影響評価の
手続を実施中

【効果】

- 臨海部と区部東部の観光拠点との
アクセス利便性の向上
- 東西線の混雑緩和(目標▲19ポイント)
- 豊洲～押上(スカイツリー)間
約24分→約13分



出典:東京メトロ(株)HPより抜粋



出典:国土地理院地図に加筆

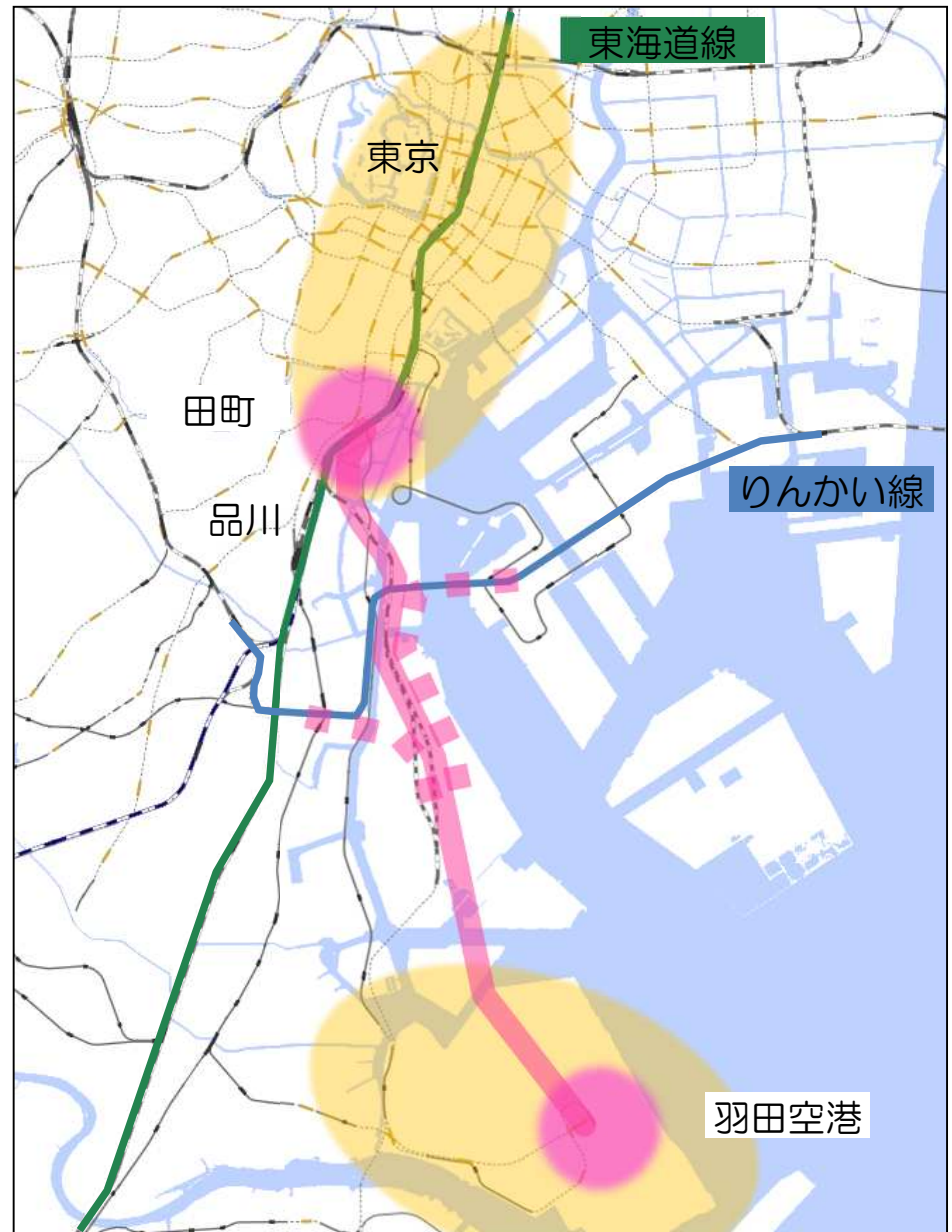
羽田空港アクセス線(東山手ルート)

【概要】

- 田町付近～羽田空港 約12.4km
- 事業主体 JR東日本(株)
- 概算事業費 約3,000億円(改良区間含む)
- 開業目標 2029年度
- 工事着手に向けた手続を実施中

【効果】

- 羽田空港と国際競争力強化の拠点である都心とのアクセス利便性の向上
- 東京～羽田空港 約28分→約18分



出典: 国土地理院地図に加筆

鉄道新線の整備【区部】



多摩都市モノレール(箱根ヶ崎方面)延伸

【概要】

○上北台～箱根ヶ崎

全7駅 約7.0km

○事業予定者 東京都、
多摩都市モノレール(株)

○概算事業費 1,030億円

○都市計画及び環境影響評価の
手続を実施中

【効果】

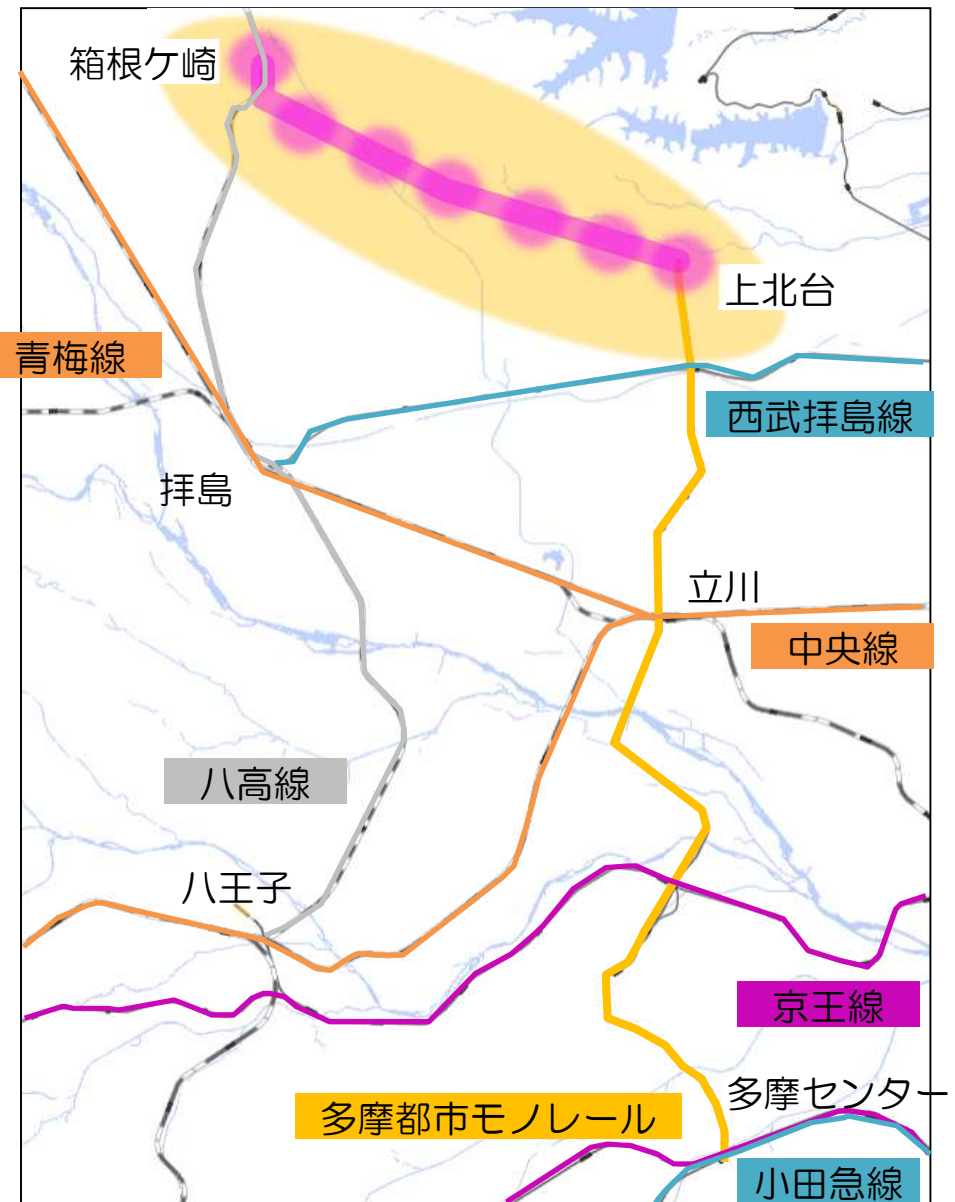
○多摩南北方向の公共交通網の充実
による交通不便地域の解消

○立川や八王子・多摩ニュータウンなど
都市間の連携強化

○沿線まちづくりの促進

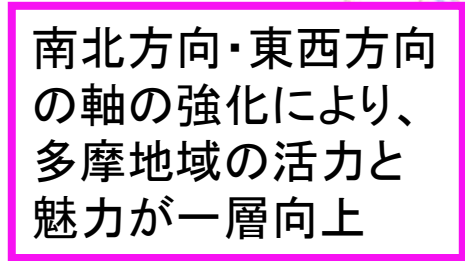


出典:多摩都市モノレール(株)
HPより抜粋



出典:国土地理院地図に加筆

鉄道新線の整備【多摩地域】



都心部の鉄道のあゆみ

1880年代時点

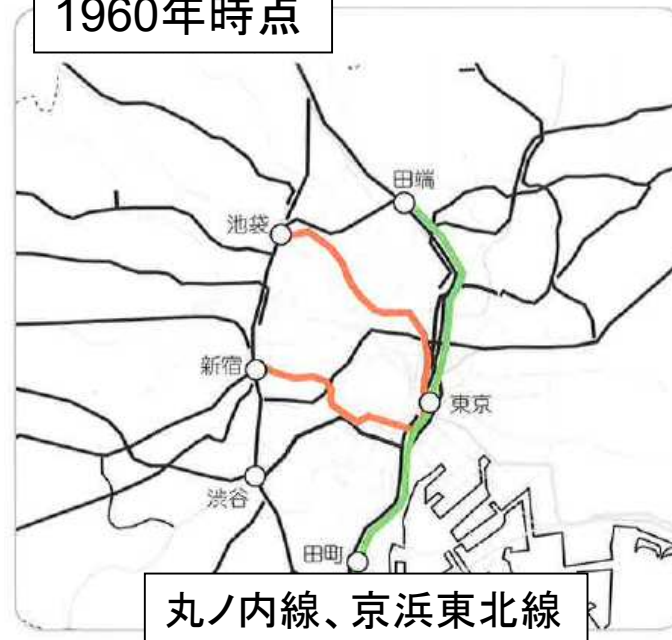


出典:「東京の都市づくりのあゆみ」(令和元年6月)に加筆

1950年時点



1960年時点

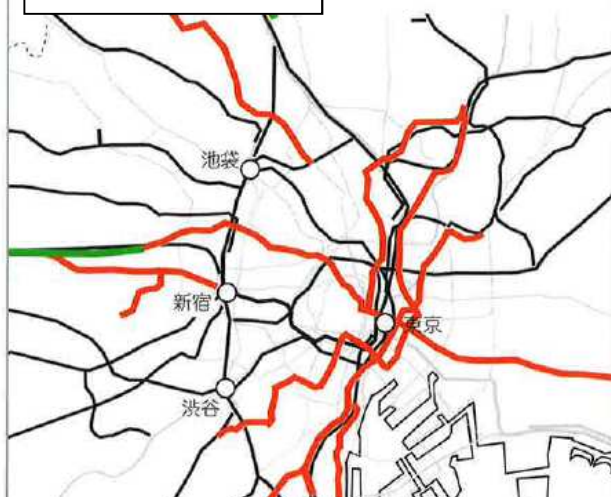


出典:「東京圏の鉄道のあゆみと未来」(森地茂監修・2000)より抜粋

都心部の鉄道のあゆみ

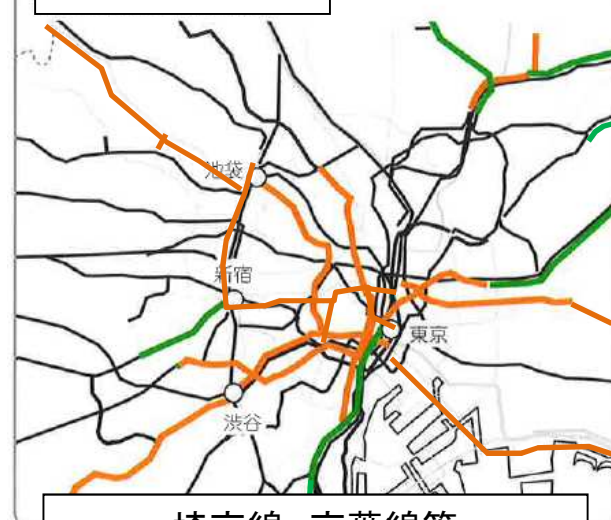
新設 : —
 複々線化 : —

1970年時点



日比谷線、東西線、千代田線等

1990年時点



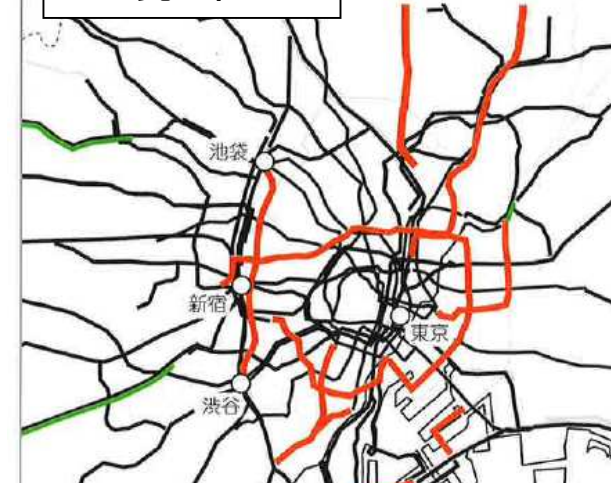
埼京線、京葉線等

2000年時点



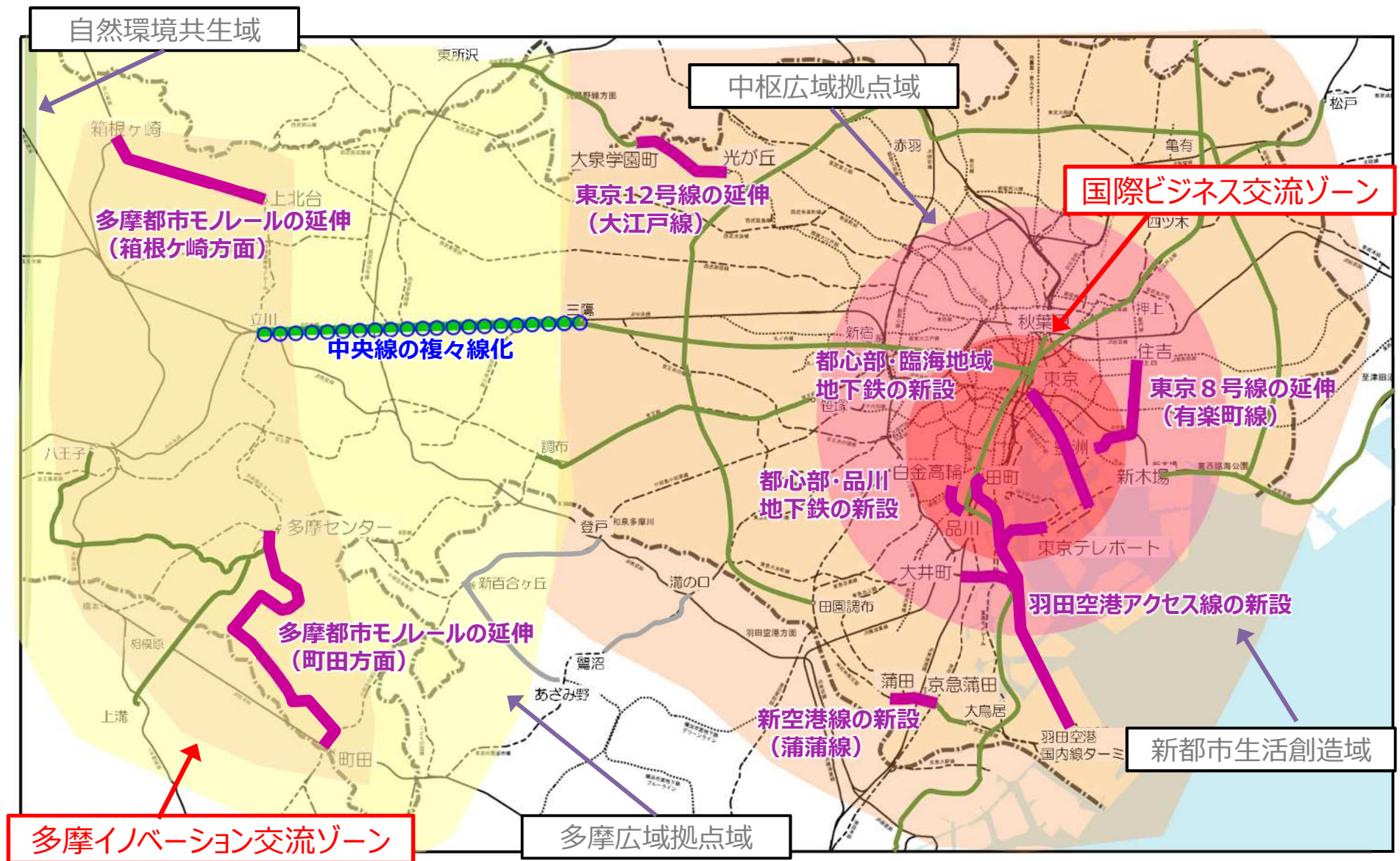
南北線、りんかい線等

現在



副都心線、大江戸線(環状部)等

エンジンとなる2つの地域を中心に日本と東京の活力を牽引



出典:「未来の東京」戦略(令和3年3月)より抜粋・加筆